

## 第Ⅱ章 中心市街地再生に向けた基本方針

### 1. 大町地区とその周辺の特徴の整理

大町地区とその周辺の特徴を整理するため、「第1回大町地区まちづくりワークショップ（※1）」と「中心市街地活性化に関する意識調査（※2）」を行い、資源となる点、改善点を挙げてもらった。主な意見を下記にまとめる。

※1・2 「第Ⅴ章 地元の活動」参照。

表Ⅱ-1-1 大町地区の資源・改善点

	大町地区の資源	大町地区の改善点
まちなみ 建築物 道路 など	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 歴史あるまちで市民の心の拠り所</li> <li>○ アーケードは雨や雪をしのげて良い</li> <li>○ 地形にアップダウンがあり表情に富んでいる、洪水の心配がない</li> <li>○ 交通網が発達し便利</li> <li>○ 病院や銀行、文化会館などが近い</li> <li>○ NPO 支援センター、ハチ公プラザ、葬祭センターには人が集まる</li> <li>○ お寺は集客施設になっている</li> <li>○ 道路が広い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 古く、暗いイメージ</li> <li>● 街に歴史や物語を感じる事が出来ない。画一的な印象</li> <li>● シャッター通りになっている</li> <li>● 休憩できる場所が無い、トイレが不足</li> <li>● 市民が安心して集える空間が無い</li> <li>● 老朽化した建物は、台風や地震で外壁が剥がれるのではないかと心配</li> <li>● 車道が広く反対側の店に行きにくい</li> <li>● 駐車場不足、有料であることは不満</li> </ul>
商店街のお店	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ハチ公スタンプやイベントなどの活動をがんばっている</li> <li>○ 商店が集積していて買い物しやすい</li> <li>○ ここでしか求められない商品がある</li> <li>○ ネームバリューがあるので贈答品は大町で買う</li> <li>○ 地元密着の顔が見える商売</li> <li>○ 病院や役所のついでに立ち寄れる</li> <li>○ 知っている人が営業していて安心</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 欠けている業種がある（食料品など）</li> <li>● 開店時間が遅く、閉店時間は早い</li> <li>● 若い人が行くような店が無い</li> <li>● 正札が無くなってから顔が無くなった印象</li> <li>● 気軽に入れる店がない</li> <li>● 店員教育が行き届いていない</li> <li>● イベントを夜にやるので、商店街の売り上げにつながっていない</li> </ul>
防犯安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ アーケードの照明があるので夜も明るくて安心</li> <li>○ 火災に強い町並みだと思う</li> <li>○ 大きな事件がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人が住んでいないので、もしもの時に助けてもらえない</li> <li>● 歩道がでこぼこして歩いて歩にくい</li> <li>● 車道と歩道の段差があり、高齢者と幼児には危険</li> <li>● 横断歩道について、赤信号の時間が長い、距離が長い、数が少ない</li> <li>● 空き店舗が多いので防災上危険</li> </ul>



図 II-1-1 大町地区の資源 第1回ワークショップ意見より

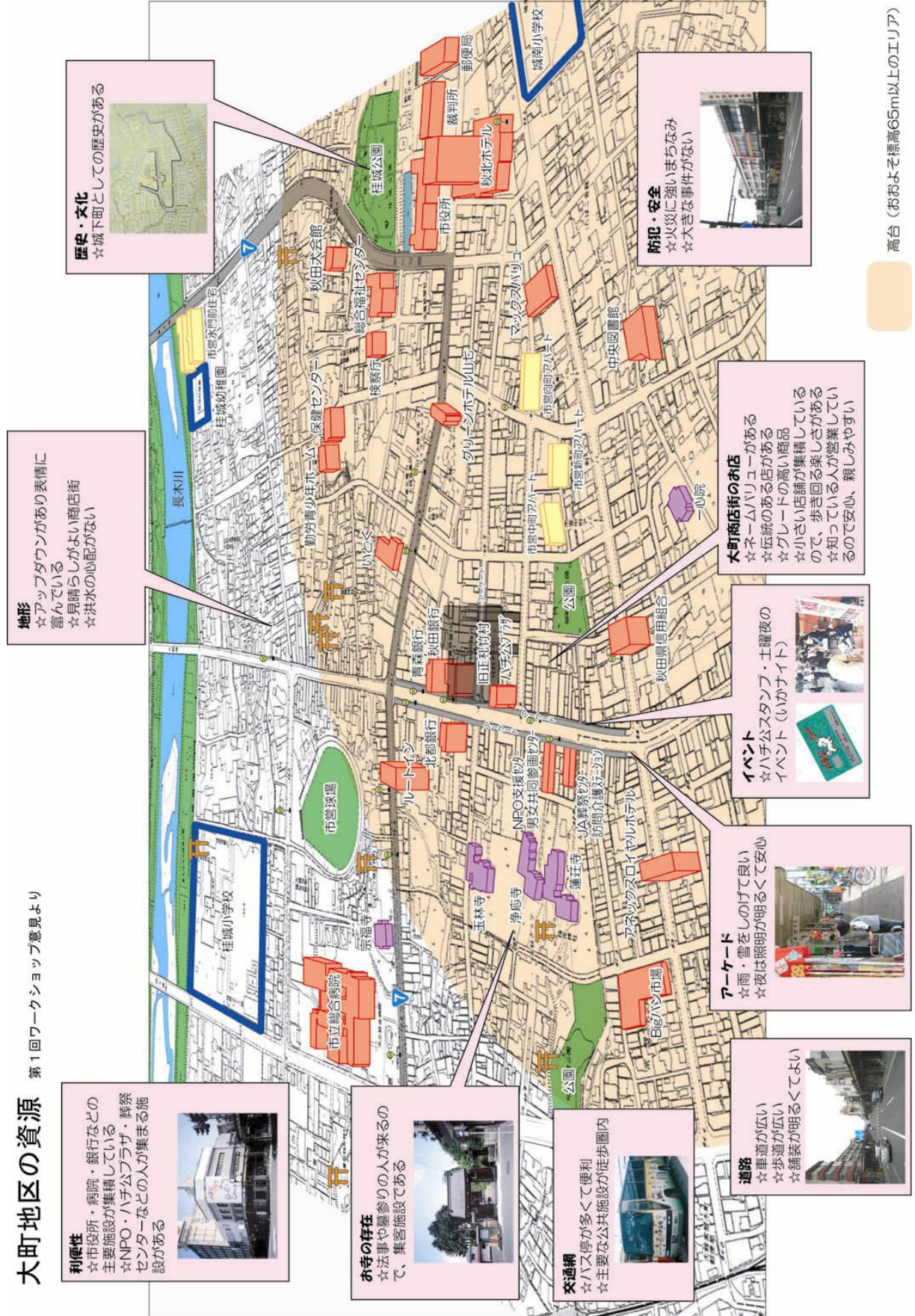




図 II-1-2 大町地区の改善点 第1回ワークショップ意見より

